

はつかいち たも きゅうしやく
廿日市のおいしい食べ物を給食でつかってるよ！

たべもの新聞

Vol.29 とうがらし

平成29年11月29日 廿日市学校給食センター

み た のうえん
三田農園
ゆうわ ちいき
友和地域

種をまいて苗づくり(4月26日頃)



一友和地域の三田農園さん一

このハウスで、給食で使用される赤とうがらしと市販で販売されるゆずこしょう用の青とうがらしの苗が栽培されています。



使用した種です。

10日〜2週間



2か月くらい後



発芽して本葉が1〜2枚になっています。

植え付けをする大きさに成長しています。

植え付けをする前の苗づくりは、友和地域の三田農園さんのところで、行われています。

はたけ
畑
くじま ちいき
玖島地域



一JA女性部 加工クラブの皆さん一

JA女性部には、大野・佐伯・廿日市・大竹の支部から、約20人ぐらいが集まって加工クラブとして活動されています。



植え付け (5月29日)



マルチ(黒いシート)をかぶせて、穴をあけていきます。

穴の中に苗を植えた後、たっぷりの水をいれていきます。後は収穫まで様子を見ながら草抜きや水やりをします。



花が咲く頃(7月18日)



この頃には、花が咲いて青とうがらしが出来始めていました。ゆずこしょう用の青とうがらしは8月上旬頃収穫されます。

JA女性部加工クラブのみなさんで玖島地域にある畑に約700本ある苗の植え付けをしました。

乾燥 (11月15日頃)



収穫した赤とうがらしは、風通しがよい場所で乾燥していきます。

収穫 (11月9日)



株ごと抜いて収穫し、ある程度の大きさに枝を切って、傷んだものは取り除いていきます。

今年は、太くて良い赤とうがらしがたくさんできているのでした。12月には給食で使用する予定ですので、味わって食べてください。